

News Release

2023年2月13日

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店

「令和4年度帰宅困難者対策訓練（埼玉県・川口市合同）」へ参加！ 「災害用伝言ダイヤル（171）」、「災害用伝言版（web171）」 操作説明および体験会を実施！

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店（支店長：花石 啓介、以下「NTT東日本」）は、埼玉県、埼玉県川口市および東京都北区が実施する「令和4年度 帰宅困難者対策訓練」において「災害用伝言ダイヤル（171）」、「災害用伝言版（web171）」操作説明会および体験会を実施いたしました。

1. 背景・目的

例年、東京都と埼玉県が「自治体および関係機関が帰宅困難者支援に係る情報連携や手順の検証等を行う」ことを目的に合同で実施している帰宅困難者対策訓練が北区（東京都）および川口市（埼玉県）で行われました。

そのなかでNTT東日本が提供する大規模災害発生時等の安否情報の伝達手段に関する操作説明会および体験会を行い、有事の際の迅速で適切な運用について呼びかけました。

2. 訓練日時・場所

一部：2023年2月8日（水）10時00分～12時00分

・JR川口駅、川口総合文化センターリア（以下、「リア」という。）（1F 催し広場）

二部：2023年2月8日（水）12時00分～13時00分

・リア（1F 催し広場）、北とぴあ（東京都北区王子）

3. 対象者

・約40名（市・都県合同訓練参加者、関係機関参加者等）

（帰宅困難者役の方：20名、自治体および関係機関関係者：20名）

4. 訓練内容

<一部> 川口市（川口駅周辺帰宅困難者対策協議会）主催

(1) 利用者保護訓練

・駅員の指示に従い、駅利用者自身で身体の防護

(2) 駅前滞留者誘導訓練

・滞留者（帰宅困難者）を一時滞在施設（リア）へ誘導、案内

(3)一時滞在施設開設・運営訓練

- ・一時滞在施設を開設し、帰宅困難者の受付、物資配布、情報提供等
- ※ N T T 東日本による災害伝言板の説明・体験（リア催し広場）

<二部> 埼玉県主催

(1)要配慮者搬送訓練

- ・自力で帰れない要配慮者をバスにより東京都北区へ代替輸送
- ・東京都北区からバスにより代替輸送された要配慮者をリアで受け入れ

5. 当日の様様

当日は、安否情報の伝達方法について身近に感じ、考える機会を持っていただくことができました。



6. 「災害用伝言ダイヤル（171）」、「災害用伝言板（web171）」について

N T T 東日本は、大規模災害発生時等の安否情報の伝達手段として1998年3月31日より「災害用伝言ダイヤル（171）」を運用しております。

当社はこれからも「つなぎ続ける使命」を果たすため、ネットワークの信頼性向上・重要通信の確保・サービスの早期復旧に取り組み、地域の皆さまの安心・安全に努めていきます。

<参考>

「災害用伝言ダイヤル（171）」、「災害用伝言板（web171）」は下記のタイミングで体験利用が可能です。

- ・毎月1日、15日（00:00～24:00）
- ・正月三が日（1月1日00:00～1月3日24:00）
- ・防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）
- ・防災とボランティア週間（1月15日9:00～1月21日17:00）

※詳細につきましては「N T T 東日本公式HP」をご参照ください。

①災害用伝言ダイヤル（171）体験利用のご案内

URL：<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/howto.html>

②災害用伝言板（web171）体験利用のご案内

URL：<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171s/howto.html>